

演題 花と緑の街の災害時 給水事業

- 災害ボランティア「尾島」

目 次

- 11:00 災害ボランティア「尾島」
発足から現在までの活動
 - ①昨年の主な取り組み、
 - ②今までの活動(写真)の紹介

- 11:10 活動紹介
太田市世良田児童館

災害ボランティア

「地域ネットお陰さまで」の立ち上げ

- 平成16年7月 新潟県豪雨災害の復興のため尾島町から7月25日、27日の二回新潟県三条市に支援
- 発足 平成16年11月29日

会長 河田 登

会員 66人

ボランティア支援センター(旧尾島町役場)が主に多職主のリーダーを中心に呼び掛け、組織(会則)をつくり、立ち上げる。

- 平成29年4月に災害ボランティア「尾島」に名称を改め、会長 草間光子が就任し現在に至る。

○ガチャポンプ(手動式ポンプ)のいきさつ

■1995年阪神淡路大震災の被害に遭われた方から何が一番困りましたか?との問いかけに、水が一番困りました。

なぜ? 炊事・トイレなど生活するのに水が必要です。

☆そのことが、きっかけで一時避難所である公園内や施設内

に1%まちづくり事業を利用して設置を市に相談をする。

そして、ガチャポンプを防災用ガチャポンプとして位置づけをして頂き、一時避難所である公園内や施設内に設置となりました。

○現在では、親子による花植栽をしながら防災教育と併せて
周辺の環境美化整備にも役立たれています。

平成30年度の主な取り組み

- 5月 定期総会
連合フェスティバルイベント模擬店
- 6月 世良田・尾島児童館親子花植栽
- 7月 知的障害者への支援
(ブルーベリー狩り、じゃがいも収穫)
- 8月 太田市総合防災訓練に参加
- 9月 防災研修(糸魚川市・小千谷市など被災地)
- 10月 世良田児童館親子花植栽&芋煮会・手打ちうどん体験
- 11月 尾島児童館親子花植栽
尾島児童館冬まつりに協力
- 12月 町民の森、イルミネーションに設置からイベント事業
- 1月 イルミネーション撤去に協力
- 2月 尾島地区文化祭に模擬店出店
- 3月 尾島地区水門・樋門箇所視察

今までの活動の紹介

避難所マップ全世帯に配布

平成17年3月23日 上毛新聞に掲載

(13)

地

域

2005年(平成17年)3月23日 (水曜日)

東毛

● 相生 〇〇〇〇〇〇〇〇
 ● 大田 〇〇〇〇〇〇〇〇
 ● 坂本 〇〇〇〇〇〇〇〇
 ● 林 〇〇〇〇〇〇〇〇
 ● 大泉 〇〇〇〇〇〇〇〇

● 大泉 〇〇〇〇〇〇〇〇
 ● 大泉 〇〇〇〇〇〇〇〇
 ● 大泉 〇〇〇〇〇〇〇〇
 ● 大泉 〇〇〇〇〇〇〇〇
 ● 大泉 〇〇〇〇〇〇〇〇

情報は支局へ

購読のお申し込みは
 027-0120-808046へ

尾島地区避難所マップ



地域の避難所一目で

尾島町民がマップ作り配布

尾島町民が、避難所マップ作り配布。このマップは、消防や防災職員を被災地支援のノウハウを持つ人たちが集まり昨年一月に完成。マップは、避難所マップ制作委員会が作成し、町民に無償配布している。

災害発生時のために、避難所マップを制作。尾島町民が、避難所マップ作り配布。このマップは、消防や防災職員を被災地支援のノウハウを持つ人たちが集まり昨年一月に完成。マップは、避難所マップ制作委員会が作成し、町民に無償配布している。

このマップは、尾島町民が、避難所マップ作り配布。このマップは、消防や防災職員を被災地支援のノウハウを持つ人たちが集まり昨年一月に完成。マップは、避難所マップ制作委員会が作成し、町民に無償配布している。

尾島地区タウンマップ



- 各地域を巡回し道路狭隘、倒壊建物、空地の枯草、空家などを調査しマップにまとめ、消防署などへ情報提供を行う。

平成17年度太田市総合防災訓練に協力参加



迅速に災害支援



防災訓練の開始式で整列した太田河田会長

防災ボランティア 地域ネットお陰さまで

「災害時の支援活動には、防災ボランティアの協力が不可欠です。今年も、地域ネットの協力を得て、迅速な災害支援が実現しました。地域ネットの活動は、地域住民の安全と安心のために、日々取り組まれています。地域ネットの活動は、地域住民の安全と安心のために、日々取り組まれています。地域ネットの活動は、地域住民の安全と安心のために、日々取り組まれています。」

上毛新聞

2005年(平成17年)7月25日 (月曜日)

被災地支援に備え

太田の災害ボランティア60人炊き出し訓練

太田市の災害ボランティア60人が、24日(土)に、同市武蔵高野の利根キャンパスで炊き出し訓練を行い、食糧と一般倉庫を6人が炊き出し、レクリエーションを体験した。



参加者は新聞紙で火をまき、飯ごうを使って米を炊き出し、水多量に備え、被災者を支援できるように備えようとしている。

また、避難所などで楽しんでもらう手遊びやゲームを体験した。訓練後は場所を移し、尾瀬川防備で炊き出しを体験した。

平成19年太田市総合防災訓練

おおたタイムス

2008年(平成20年)1月26日 土曜日 (2)



自主防災の重要性を

東毛防災塾開く

「防災に関する知識、技能を有する地域防災リーダーを養成するとともに、自分たちのまちは自分たちで守る」という自主防災の重要性を認識し、自主防災組織を中心とした、住民の手による地域防災力の強化を図る」ことを目的に平成19

年度東毛防災塾が開催される。2月17日(日)、午前10時から午後4時まで太田市鳥山下町の太田市消防本部が会場。主催は太田市で災害ボランティアネットワーク太田共催。

対象は太田市内に在住者、在勤者及び地区自主防災協

■講座内容は次の通り。

- ・家庭の防災
- ・新潟県中越沖地震支援活動体験談(災害ボランティアアグンま・事務局・四方田)

・防災シミュレーションゲーム「クロスロード」(高崎経済大学地域政策学部地域づくり学科准教授・伊藤亜都子ほかゼミ学生)。
写真は防災訓練の様様。

平成21年度太田市総合防災訓練

平成21年度 太田市総合防災訓練

と き 平成21年9月27日(日) 午前9時～正午
と ころ 太田市武蔵島町地先・利根川左岸河川敷



訓練参加機関 (順不同)

陸上自衛隊第12後方支援隊、太田警察署
 群馬県防災航空隊、日本赤十字社群馬支部
 群馬県ドクターヘリ、赤十字飛行隊、群馬県7か7無縁赤十字奉仕団
 太田市区長会、太田市医師会、総合太田病院
 東京電力太田支社、太田都市ガス部、太田SAビル協会
 NTT東日本群馬支店、新NTTドコモ群馬支店
 三國コーポレーション群馬支店、生活協同組合ローソン
 信販センター新ジャスコ太田店、群馬ドッグセンター
 太田市交通指導員、ガールスカウト太田市協議会
 災害ボランティアネットワーク太田、災害ボランティアネットワーク「おんきまで」
 自主防災組織(宝町)、てがや安全群馬太田支店、群馬総合商會
 桐生市、館林市、みどり市、足利市、佐野市、大泉町、碓氷町
 所沢市、羽村市、東部行政事務所、太田土木事務所
 太田市消防本部、太田市消防団、太田市女性防火隊
 群馬アドバンストビジネスサービス、太田市管工事協同組合

主催 太田市



新潟県小千谷市防災研修(H18.21年二回実施)



新潟県中越地震被災地研修 (地震発生 H16.10.23)

撮影：サンラックおぢや (小千谷市社会福祉協議会) 前にて

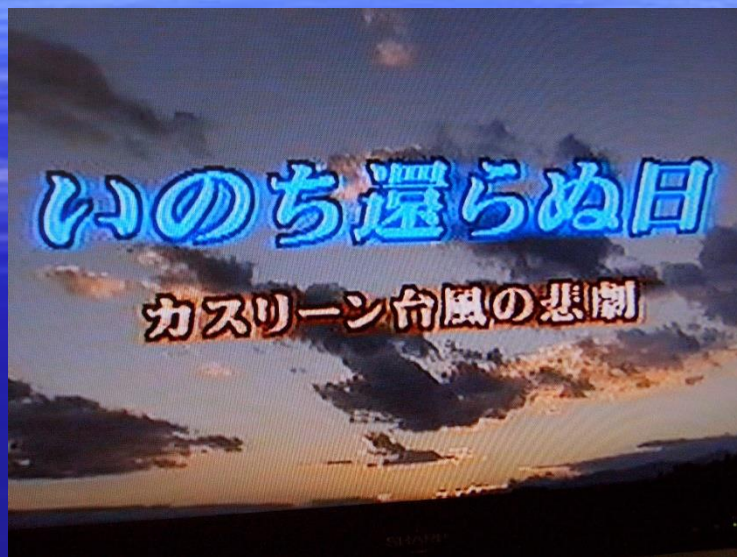
期日：H18. 9. 30 (土)



新潟県小千谷市防災研修 (H21. 6. 27) 写真：小千谷市社会福祉協議会前にて



カスリーン台風の悲劇(抜粋)防災研修の実施 (当時の防災ビデオを体験談を頂きながら放映)



群馬県被害状況

死者	592名
行方不明者	107名
負傷者	1,231名
床下浸水	39,808戸
床上浸水	31,247戸
流失全壊家屋	1,936戸
半壊家屋	1,948戸

(群馬県消防防災年報より)



尾島児童館夏祭りにかまどで炊き出しおにぎりや蒸かし芋、井戸水で冷やしたトマトを提供、流しソーメンの協力



太田市1%まちづくり事業（防災教育と有事の際の水の確保）

平成20年設置 設置場所:尾島児童館（避難所）



平成21年設置 設置場所:世良田児童館



尾島児童館への協力

いろいろな事件を生かして、公園内の大木にご紹介します。

ツリーハウス

と共にこの一年

ツリーハウスの四季

- 群馬県太田市尾島児童館
- ツリーハウス仕様 (2007年12月10日完成)
- 1F多目的ウッドデッキ・2Fバルコニー
- 3Fツリーハウス

という内容のテレビ番組を見て、寂しく感じたこと
です。危ない遊具をすべて撤去すれば万事が解決
するのではないか……など模索した結果、「ある程度
に自然に学ばせる(会得させる)ことが最も重要なこ
うス建設に至りました。ツリーハウスは、地域の方々
の成、地域の憩いの場になっています。(茂木館長)

「08年7月」

NPO法人ウイングおほほを中心とする産力会
員の皆さんが、大島なまえとなり、後援ぐるみ
で作業を進めました(07年11月)

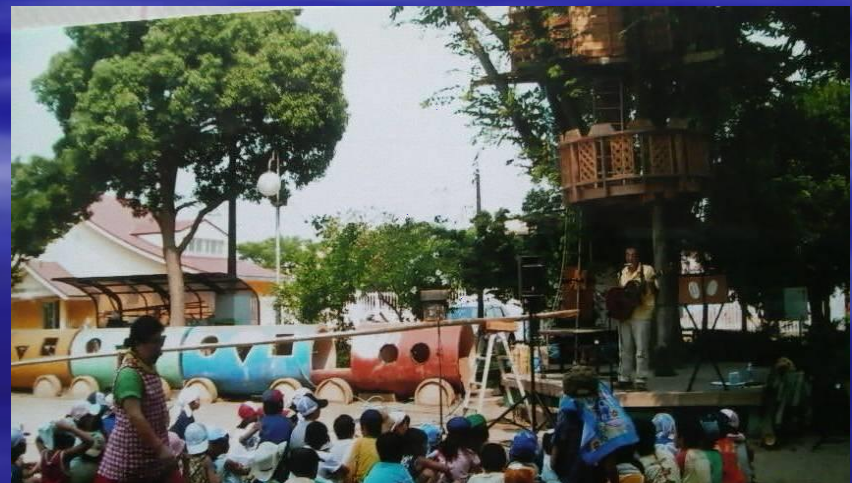
サンタクロースが新築のツリーハウスから
(07年12月)

多田野がコンサート会場に大変身!! (07年1
月)

今年目標するのは若者男女を問わず、近隣のみな
ちにとっての「四季を通じた活動拠点」(08年9月)

「08年2月」

富士山とツリーハウスもまた格別です
(08年2月)



平成23年東日本大震災石巻市への支援



炊き出し風景
太田焼きそば千人前や新鮮野菜の提供



太田市から参加した
災害ボランティアスタッフ



被災の生々しい状況です。



日和山頂きから撮影

平成26年石巻市仮設住宅支援



持参した野菜の仕分け作業



石巻市長より挨拶



レクリエーションの状況



被災した旧大川小学校

平成25年から29年まで毎年いわき市仮設住宅へ支援



太田市特産の野菜や物資を提供



被災者とのレクレーション実施状況





共同で手打ちうどん実施



屋外で天ぷらうどん提供



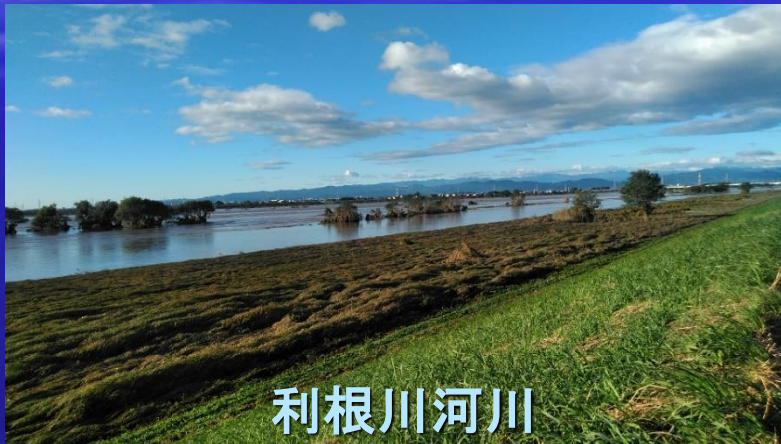
今年度発生した大型台風による被害



昨年9月ハッ場ダム研修



▲昨年10月台風19号上陸により満水



利根川河川



利根川に合流する早川河川



▲ 復旧作業が進む嬬恋村田代地区＝16日午後4時40分ごろ ▲ 台風第19号による

▶ 浸水した住宅から住民をボートで救出する消防署員＝13日午前7時40分ごろ、太田市牛沢町

▶ 富岡市の土砂崩れ現場で説明を受ける山本知事＝15日午前9時ごろ

消防隊の救出活動



ボランティアで被災地の片付け

自主防災取組みのまとめ

- 大災害時公的支援の機能が制限されます。施設・装備の損壊に加え、応急対応に当たる職員自身が被災したり、情報不足したり、交通渋滞に巻き込まれ被災地に到着できないといった状況に陥りやすい。

「自分の命は自分で守る」「自分たちのまちは自分たちで守る」

自助、共助、公助＝7：2：1という自主防災の考え方が必要です。

- まず身近な所からの防災対策。

まず自分の家の安全対策から、次に地域の安全対策。地域のことは地域の方々が一番詳しいのでその方々が問題意識を持ち、いざという時どうしよう？ここはいつも危ない？近所で寝たきりの方がいる？最近治安が悪い？など・・・

- 行政の情報を入手し事前の対策が必要です。

太田市防災マップ、東京消防庁ホームページなど活用し身近に出来る事前対策を必要です。

太田市尾島・世良田児童館で実施している事業

尾島・世良田児童館には、未就園児（0歳から3歳）さんと保護者の方が、1年間、一緒に活動できる登録制親子クラブがあり、午前中の時間を有効的に使うことで季節に合わせた子育て支援（歌・リズム遊び・お誕生会など）を週1回行う。

- ① 年2回（春・秋）に環境美化活動の一環として児童館の入口や館庭内にある花壇に花植えをする。
- ② 防災用ガチャポンプ（生活用水用井戸）から水が出ることを親子で体験し、みんなで植えた花に水をじょうろであげる。



1年間児童館の景観が常に保たれ、また、いざという時に生活用水として使える水が尾島・世良田児童館のガチャポンプから出ることを親子さん方に周知することができる。

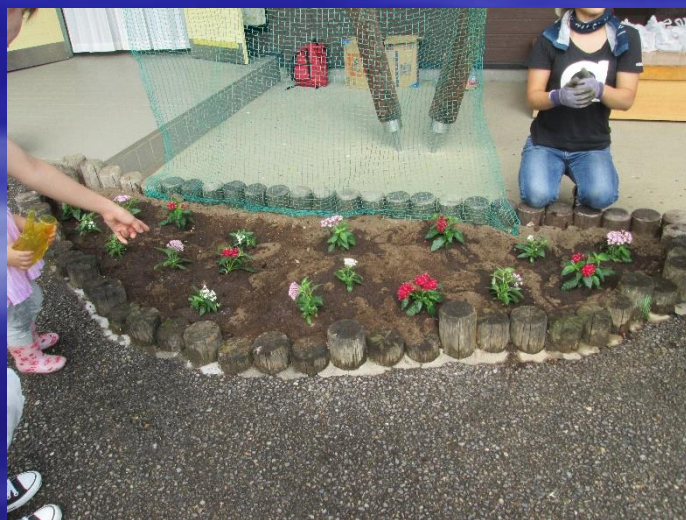
平成30年度～令和元年度の活動風景

～太田市世良田児童館 登録制親子クラブ～

★ 平成30年度 ★ 花植えとうどん打ち体験



★ 令和元年度 ★
～世良田児童館を花でいっぱいにして～



防災用ガチャポンプを親子で使ってみよう ～ガチャポンプから出る水を触ると・・・～



冷たくて、気持ちいいね！

よいしょ、水がもうすぐ出るよ！



花植え・災害時給水事業を行った効果

① 未就園児親子で自ら花を植えることで

「花には人間と同じように命があること」を教えるきっかけ作りになっている。

➡ 外遊びの時に花を踏んでしまったり、花を大切にしようという保護者からお子様への声掛けが増えてきた。

② 児童館の景観がきれいに保たれていることで、地域住民の方々とのコミュニケーションがはかれること。また、隣の認定こども園の幼児親子さんも降園後に来館しやすい環境となっている。

➡ 児童館を利用くれる幼児さんから大人まで花が半年ごとに植え変わるのを心待ちにしてくれている。

世良田児童館の今後の活動について

- 令和2年3月に世良田児童館の改修工事が終了し、きれいな児童館にまもなく生まれ変わります。

① 児童館の花壇を災害ボランティアさんのご指導を仰ぎながらこれからも幼児親子さん中心によりよい景観作りに努めていく。

② うどん打ち体験や時には児童館の畑を使い、里芋などの野菜が育つ過程を学びながら子どもたちへの食育につなげる。

今後の課題

- ①災害用ガチャポンプを設置して11年を迎えることで、老朽化が心配。
- ②景観を保つため、夏から秋にかけて花の周りの除草作業にどうしても時間がかかってしまう。（猛暑のため、長い時間の除草作業が困難）

ご清聴ありがとうございました。